

御蔵島村 議会だより



橘丸と棧橋灯台

～掲載記事～

- 1 議長の卓論
- 2 第2回定例会について
 - 1) 議決事項
 - 2) 一般質問
- 3 議長活動報告

議長卓論

平成26年7月11日
議長 栗本 道雄

台風8号も大きな被害なく過ぎ去り、そろそろ梅雨明けが待ち遠しい季節になりました。村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

第2回定例議会も終わり、6月は定期船の就航率100%という安定した陽気が続きました。東海汽船の新造船「橘丸」も6月28日から順調な航海を続けていましたが、今回の台風8号で数日間欠航が続きました。今後も安全で快適な就航をしてくれる事を期待します。

皆様もご存じと思いますが、7月1日、日帰りではありますが舩添東京都知事が来島され、4時間という短い時間ですが、島内を視察して頂きました。

知事は「多摩・島しょ地域の発展無くして東京の発展は無い」と言われています。御蔵島の置かれている現状と状況を見て頂き今後の御蔵島に何が必要なかを考えて頂きたいと思います。

村からは港湾整備と光ファイバーの設置、ヘリポート建設、住宅建設などの問題があると伝えて、今後の支援を引き続きお願いしようと言うことです。

私からはそれらに加え、携帯電話の不通地域の解消と、貴重な自然環境を守りながら利用するエコツーリズムの振興と発展を実施するにあたり今後も更なる支援をお願いしたいと伝えました。

さて、御蔵島の人口は平成24年6月で320人、平成25年6月で312人、平成26年6月で296人です。2年前から見ると24名、約8%の減少になっています。単純に比較にはなりません。東京23区は約900万人の人口があります、その8%とは72万人の人口が減ったことになります。

人口の減少には様々な理由がありますが、議会では、中学卒業後の高校生活を安心して子供を送り出せる事と、小学高学年～中学生の児童生徒の島での受け入れが出来ないかを検討中です。

御蔵会館や七島学生寮が無くなった今、考えられる施策を教育委員会や学校等、関係機関と話し合っって進めて行きたいと思います。

観光産業に加え、農林漁業と言った1次産業の振興発展と合わせて、好循環を目指していきます。

平成26年第2回定例会 議決事項

平成26年第2回定例村議会が、6月10日（火）に開会され、25年度補正予算1件、26年度補正予算1件、条例2件、その他1件を議決しました。議決された議案は、次のとおりです。

〔議案〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
承認第1号	平成25年度一般会計補正予算（第7回）	平成26年6月10日	原案可決
承認第2号	御蔵島村税条例の一部を改正する条例	平成26年6月10日	原案可決
承認第3号	御蔵島国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成26年6月10日	原案可決
議案第1号	平成26年度一般会計補正予算（第1回）	平成26年6月10日	原案可決
議案第2号	東京都と御蔵島村における旅券の申請受理及び交付等に係る事務委託に関する規約の一部を改正する規約	平成26年6月10日	原案可決

承認第1号〔補正予算〕平成25年度

（単位：千円）

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（7回）	1,193,126	0	1,193,126

※歳入歳出の総額はそれぞれ変わらず。

議案第1号〔補正予算〕平成26年度

（単位：千円）

会計名	本年度当初予算	補正額	補正後の額
一般会計	1,080,700	1,803	1,082,503

議案の解説

25年度補正予算

退職金額の確定により行った補正、専決処分を行った。

26年度一般会計当初予算

主な補正内容は、西川住宅補修工事費 130 万円追加。

御蔵島村税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴う

- ①法人住民税の税率引き下げ。
- ②軽自動車税の税率引き上げ。(乗用車 1.5 倍, その他 1.25 倍)
- ③固定資産税の負担軽減措置の延長。

専決処分を行った。

御蔵島国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴う

- ①後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額の限度額引き上げ。
- ②所得判定において被保険者の数に世帯主を含める。

専決処分を行った。

東京都と御蔵島村における旅券の申請受理及び交付等に係る事務委託に

関する規約の一部を改正する規約

旅券法の改正に伴い、一般旅券の記載事項の訂正に係る制度が廃止された。

一般質問

栗本 範一 議員

村内防護柵について

【質問】診療所脇のフェンスにて腐食による破損を連絡したところ、迅速な対応をいただいた。ぜひこの機会に村内防護柵の再点検・修繕をされてはいかがか。また、村長宅山側の階段の柵は“手すり”であり、幼児・子供にとっては危険だと思う。

(回答) 産業課長補佐：今年度は各箇所点検を行いつつ危険箇所の洗い出しを早急を実施する。そして来年度は村内防護柵改修計画を策定し、修繕と改修を行っていききたい。

児童の減少について

【質問】現在の児童生徒数の推移から考え、村として何か対策は打てないか。兄・姉の高校進学と同時に一家揃って島外移住してしまう状況を黙って見ていていいのか。住宅問題、働き口をはじめとした定住環境の整備の施策など村長の考えを。

【回答】総務課長：本村における就学環境は、給食の無償提供等ほかと比べて進んでいる。高校進学においても、村独自の奨学金制度や就学支援助成金の制度が整備されているので活用いただきたい。高校進学時の家族揃っての転出や移住は各家庭の事情もあると思うが、住宅問題等もからめ、村・議会一体となって考えていきたい。

【回答】村長：昭和47、8年ごろに人口が170名前後になった。危機感を持った若者が語り合った結果、第1回目のUターンの波となった。家族を連れて戻ってきて、現在はその子供たちが成人して再びUターンの波がある。当時のUターンでは村が仕事を提供した。時代が繰り返す中で、仕事・住宅政策などもう一度考え直して次につなげるよう施策を打っていかねばならない。現在もへんご事業など、少しずつではあるが模索して、地域開発を進めている。皆さんの協力を得て、知恵を出し合い地域づくりを進めていきたい。

御蔵島会館について

【質問】平成26年4月からの運用方法について伺いたい。

【回答】総務課長：平成26年3月31日をもって三宅島大学との契約解消となった。返還検査は今後実施する予定。今後の御蔵島会館の活用については、まだ何も決まっていない。皆さんと一緒に考えていきたい。

広瀬 鹿雄 議員

村営住宅・職員住宅の早期建設について

【質問】前回議会で平成26年度早期に入札、着工したいと伺ったが、現在の進捗状況は。

【回答】企画財政係長：本沢ヶ下住宅・職員住宅について、4月改正の労務単価の反映などを考慮し、再度起工事務を行ったが2件とも不調となった。村としては総務省の通知に基づき、最新の単価による適切な積算を行い柔軟に対応することで、円滑な公共建築工事の施工としたい。今後の具体的な入札方法等については、方向性が見込みがつき次第改めて報告する。

歯科診療について

【質問】平成26年度は昨年と業者が代わったようだが、内容の変更や予算額の変更は。

また、診療所の看護師が歯科も見るようだが、勤務体制は万全なのか。

【回答】総務民生係長：予算額委託料については300万円ほど増額している。診療回数・時間の増によるものが要因。診療内容は特に変更はない。医師が技工士、衛生士を兼任できているので医師1名での派遣となっている。勤務体制については職員から勤務状況のヒアリングができているので村としても体制に無理があるようであれば対応していく。

【質問】診療時間は？ 先生が一人で技工士も兼任できるのか？

【回答】総務民生係長：診療時間は受付が9:00~17:00、1名1時間程度とみている。医師が技工士も兼任しており、簡単な作業ならば対応できる。

船舶投棄対策補助について

【質問】 前回会議で平成26年度に補助計画の作成を行うと伺ったが、間違いないか。

(回答) 総務民生係長： 計画・要綱等について今年度作成予定。

【質問】 具体的には。

(回答) 企画財政係長： 個人に対する補助は難しいので、現在の考えではどこかの団体に委託し、間接的な助成を考えている。

猫の不妊・去勢事業について

【質問】 猫の去勢手術後の管理飼育は予算的に難しいのは十分承知しているが、御蔵島は国が特別保護地域として指定しているのだから補助など申請できるのでは。

(回答) 企画財政係長： 小笠原では不妊・去勢後に島外への持ち出しをしている事業がある。現段階で350匹ほど持ち出し、里親を見つけることができた実績がある。本村においても、同様の事業を行うことができないか、と先日関係団体である山科鳥類研究所と東京都獣医師会と協議をスタートさせたところ。里親探しと言っても財源の確保の問題や関係機関の協力が不可欠。具体的には、里親に引き渡すまでの一時保護施設とインフラの整備、マンパワーが必要となってくる。東京都（環境局）に対して補助を申請するのは、関係機関やインフラ・施設などの調整がついてからになると考えている。

平松画伯の絵画について

【質問】 村所有の絵画が何点かあると聞かすが、管理・利用状況について伺いたい。財産価値は。

(回答) 総務民生係長： 村内に全部で8点。村長室と御蔵荘に1点ずつ、残りは資料館に保管している。財産価値としては決定価格ではなく単純に予測となるが8点総額で470万円程度と思われる。財産台帳に記載の上、管理保管はもちろん、展示なども考慮したい。

東邦航空のヘリキャンセル料について

【質問】 全日空、新中央航空が欠航の場合でもヘリコミのキャンセル料が発生する理由は。

八丈経由で本土へ出るときなど、全日空は東邦航空が欠航の場合、キャンセル料はかからない。

(回答) 産業課長補佐： スタート時より東邦航空のスタンスには変更がない。村としては契約書の作成に関与していないので再度確認することくらいしかできない。追ってご返答させていただく。

(補足) 再確認結果、他交通機関の遅延・欠航の場合でもキャンセル料は発生し徴収する。

黒田 正道 議員

職員のオーバーワークについて

【質問】 時間外労働の現場をよく見かけるが、休日まで働いている姿を見るとオーバーワークとなっているのではないかと疑う。内地から来られた職員が、島を愉しむこともできずにいるのか心配。職員のオーバーワーク解消のため、職員数の変更は困難だが、パート・アルバイト雇用で少しでも職員の負荷を下げては行かないか。

(回答) 総務課長： 現在職員の欠員が生じている。事務分担の穴埋めのため他の職員が時間外対応などを行っているのが現況。欠員については早期に採用実施したい。その上でまだオーバーワークがあるようであれば、パートなど考慮したいが、現在においては考えていない。

へんごの有効利用について

【質問】村のへんご栽培は周知の事実だが、商品化について見通しがあるのか。焼酎を作るにしてもスケジュール・単価等の検討が無くては無駄になるのではないかと心配。またコンニャク等別の商品を考えるなどの修正案は。

(回答) 産業課長： 特産品開発・産業振興については一朝一夕に成しうることではないので建設的な取り組みが一番大事になる。へんごの活用については商品化には至っていないが、試作品として成果品が出来ているのは周知されているとおり。商品化の見通し及び計画については試作という経過を挟むことによって、商品戦略というよりも、まずは製品としてなしうるかということが前提となる。原材料としてのへんごを、現在は焼酎のみに特化して取り組んでいるところではあるが、特産品というものは複合的な取り組みをしていかなければならないのでご指摘のコンニャク等も選択肢として考えていかなければならないと思っている。

栗本 道雄 議員

災害時の電源確保について

【質問】近年防災意識が高まる中、春には村全体の防災訓練、秋には三宅島との合同防災訓練が実施されるなど、本村においても力をいれて動いていただいている。今後も方策を講じ、災害に強い御蔵島の実現をお願いする。

さて本日は災害等により通常電源確保が困難な場合の代替え措置をお聞かせいただきたい。村役場庁舎では防災行政無線より最低限の電源確保が一定期間可能なだけで、その他の公共施設には非常用電源はないと聞いている。発電所の故障、送電線の切断等停電の可能性を考え、今後非常用発電機の整備が望まれるが村の考えは。

(回答) 総務民生係長： 役場庁舎の他に、避難施設となる学校には電気自動車の車庫に蓄電設備があるので、少量ではあるが災害時、停電時対応可能と考えている。その他の施設、村内各所においては関係機関と協議の上、整備について検討していきたい。

【質問】庁舎と診療所については早急に手を打つ必要があるのでは。

(回答) 総務民生係長： 役場庁舎、診療所の重要性を考え、早急に準備したいと考えている。

議長活動報告

平成26年6月1日～平成26年7月10日

- 6月 3日 三宅支庁管内・御蔵島分、平成26年度事業説明会
- 6月 6日 御蔵島村議会全員協議会
- 6月10日 御蔵島村議会第2回定例議会
- 6月19日 東海汽船「橘丸」就航記念式典（竹芝栈橋）
- 6月30日 三宅正彦都議会議員来島対応
- 7月 1日 舛添東京都知事来島対応
- 7月 3日 東海汽船社長及び若手職員との意見交換
- 7月 8～ 東京都町村議会議長会臨時総会
- 9日 現地研修会・利島村

定例議会予定

平成26年御蔵島村議会第3回定例会

平成26年9月11日（木）予定

御蔵島村議会に関するお問い合わせは・・・
御蔵島村役場／総務課／総務係／議会事務局
〒100-1301 東京都御蔵島村字入かぬが沢
TEL： 04994-8-2121
Fax： 04994-8-2239